1 報告事項に関するご意見・ご質問等

| 区分 | 委員名 | ご意見・ご質問の内容 | 学校からの回答 |
|---------------------|----------|---|---|
| 学生の状況等について | 葉久 委員 | 令和3年度の看護師資格試験,准看護師 資格試験共に,高い合格率で,教職員の皆 様のご指導の賜物と考えられます。 | 今後も、教職員一同が力をあわせて、 全ての卒業生が資格を取得できるように と努めてまいります。 |
| | 奥田委員 | 国家試験の合格率は,先生方のご指導の 賜物だと思います。 | |
| | 葉久委員 | 1点質問ですが、第一看護学科の入学推薦枠を16から25へ増員したのは、学生獲得の方針転換などが、ございましたでしょうか。 | 推薦枠の増員につきましては、少子化の中、優秀な人材を確保するため、「看護師になりたい」との強い意欲を持って、本校への進学を最優先で希望する学生を早期に確保するこことしました。 |
| | 森口委員 | 第一看護学科においては、令和4年度入学生から推薦入試枠を拡大したところであり、引き続き高校とも連携し、優秀な学生を確実に確保できるよう、募集にかかる周知・啓発に取り組んでいただきたい。 | 今後も、高校訪問やオープンキャンパスの開催等、改善・工夫を重ね、優秀な学生の確保に努めてまいります。 |
| 専任教員 資格取得 の状況 | 稲井 委員 | 専任教員資格取得状況は,計画的にでき ていると思います。 | 今後も、未資格者については、養成講習会や放送大学等の受講による計画的な 資格取得に努めてまいります。 |
| 進路状況について | 稲井 | 第一・第二看護学科は、ほぼ県内出身者ですが、卒業後の進路として県外就職が2割以上というのは、少し高いように思いますが、例年通りですか。県外就職後に、徳島県内へ戻るという卒業生を把握できるのですか。できるだけ県内定着を図られればと思います。 | 1割から3割とバラツキはありますが、例年、県外就職を希望する学生が一定数存在します。これらの学生の特徴として、年齢が若く、小児科や救急といった専門的な分野に強い関心を持っている者が多いと感じています。 卒業生のリターンにつきましては、卒業時に、県外に就職する卒業生に対し、県内へのリターン就職の際の連絡をお願 |
| | 葉久 委員 | 卒業生の進路では,徳島県病院局へ多く 就職いただき,ありがとうございます。 | いしており、実際に連絡をくれる卒業生もおります。 |
| 新型コロナウイルス関係について | 葉久 委員 | 学生実習では、コロナ禍の影響で、当院 (県立中央病院)の受け入れも十分ではな かった点もあるかと思われますが、学生の 臨地実習基本方針もオミクロン株対応に更 新されており、今後もできる限り協力させ ていただきたいと思います。 | 実習に臨んでは、本校めのによっては、本校めのによったのでは、本校的のによっては、本方針」を第一年でするととも、というでするととのでは、本方針のでは、本方針のでは、本方針のですがあるとのですが、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのである。、は、るいのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、ないのであるが、でいるというであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、ないのであるが、は、は、ないのではないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのではないのでは、ないのではないのではないのでは、ないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのではないのでは |
| | 森口委員 | 新型コロナウイルス感染症関連については、学校授業において専門的かつ正しい知識を修得するとともに、事例を踏まえて学生の習熟度を確認するなど、効果の高い学習内容となるよう指導いただき、感染拡大防止に努めていただきたい。 | |